

公開プロポーズイベント

「結び石」前で愛誓う

土崎地区 恋人の聖地をPR

地元住民らが「恋人の聖地」会（嶋田康子会長）が、土崎地区を縁結びの地としてPRしようと初めて企画。「メモリアルプロポーズ」と銘打

同市土崎港の会社員林秀幸さん(31)と同市榎山のパート従

業員筒崎香さん(27)が、ポートタワー・セリオン近くの港湾公園内にある「結び石」前で永遠の愛を誓った。

秋田商工会議所や秋田みなと振興会など5団体でつくる「土崎湊恋のまち推進協議

会」が、土崎地区を縁結びの地としてPRしようと初めて企画。「メモリアルプロポーズ」と銘打った。

家族や友人ら20人が見守る中、花束を手にした林さんが「おじいちゃん、おばあちゃんになっても一緒にデートしよう」と結婚を申し込むと、

筒崎さんが「これからも仲良く頑張っていこう」と笑顔で承諾した。その後、土崎神明



結び石の前で筒崎さん(左)にプロポーズする林さん

秋田市

報道部
☎ 018-888-1870
FAX 018-823-1780

社の伊藤茂樹宮司が神事を執り行った。林さんは「緊張したが、言葉で自分の気持ちを伝えられてよかった」と、筒崎さんは「とてもうれしい。百点満点のプロポーズでした」と語った。

土崎地区は2011年に静岡市のNPO法人地域活性化支援センターから、プロポーズにふさわしい「恋人の聖地」として認定された。同推進協会は「プロポーズに利用してもらうだけでなく、カップルの憩いの場として周知を進めた」と話している。

イベントに合わせ、地元の飲食店15店はカップル限定メニューを提供している。5月6日まで。(佐々木真弥)